

第37期定時株主総会

令和4年6月27日（月）

【恵那市役所 西庁舎 災害対策室】

明知鉄道株式会社

第37期定時株主総会次第

1. 開会の辞
2. 社長挨拶
3. 議長選出
4. 出席株主数、議決権数及び定足数の報告
5. 議 案
 - (1) 第1号議案
令和3年度事業報告及び決算報告について
 - (2) 第2号議案
令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について
 - (3) 第3号議案
取締役の選任について
6. 閉会の辞

第1号議案

令和3年度 事業報告について

経営成績の概況

令和3年度も昨年度に続きコロナ禍にあり、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発出されました。このような状況において、事業の中核である鉄道事業における安全・安定輸送の確保を最優先として、安全・安心な移動手段、飲食施設として様々な感染防止対策に取り組みながら、社会経済活動との両立を目指すも観光需要等の低迷が続き、経営環境は厳しい状況でした。

この様な中、国からは雇用調整助成金あるいは観光庁における支援事業補助金、県からは感染防止対策等啓発事業補助金、沿線自治体からは地方鉄道支援事業支援金など多くの支援を得ながら収入確保、誘客に取り組みました。

上記の結果、当期における全事業の営業収益は、1億4,169万円（前期比+212万円、101.5%）、営業損益は、▲1億9,336万円（前期比▲2,593万円、115.5%）の損失。経常損益は、▲1億6,988万円（前期比▲2,670万円、118.7%）損失。特別損益を加えた税引前当期純損益については、273万円（前期比▲146万円、65.3%）の利益。法人税等を加えた当期損益は、6万円（前期比▲131万円、4.3%）利益となりました。

当期末処理損益は、▲2,337万円の損失となりました。

これをセグメントごとに示すと以下のとおりとなります。

1 鉄道事業

運転状況について、令和3年度に発生した輸送障害は8月13日夜間からの集中豪雨により大規模な軌道道床碎石の流出、及び土砂流入が発生しました。道床碎石流出は2箇所、約200mにわたりましたが、お盆期間にもかかわらず関係各会社協力を得、19日には始発列車から運行を再開することができました。その他の輸送状況については、概ね順調に推移しました。

営業収益について、4ヵ月を超える「まん延防止等重点措置」あるいは「緊急事態措置」が発出されたことにより、WEB会議やリモートワークの推奨、期間中の都道府県をまたいだ不要不急の移動の自粛などが求められました。このため、定期外のご利用人数については、9万6千人（前期比94.1%）。また、旅客収入は3,661万円（前期比102.8%）となりました。

誘客の取組みとして、各料理列車については、お客様に安心してご利用頂けるよう、引き続き1両当たりの募集定員を28名から18名として座席間隔を確保するなど感染防止対策につとめつつ、昨年度と同様に岐阜県経営安定化事業補助金を活用しました。具体的には「寒天」、「き

のこ」、「じねんじょ」列車については、割引料金の設定に加えお土産付としてお得感を提供するとともに、好評なSL、気動車運転体験についてもお土産を提供しました。また、キャッシュレスチケット購入については、沿線観光施設の情報が同時に閲覧できる付加価値のある業者と提携し、割引チケット1日フリー乗車券等を導入することで安心、安全を提供するとともに旅客サービス向上を図りました。

観光コンテンツについては、岩村駅に保存されている腕木式信号機は、開業当初からの使用されてきた鉄道遺産であり、操作体験が可能な状況に整備され、鉄道の歴史、文化に触れることが出来ることとしました。

定期利用のお客様のうち通学定期については、14万4千人（前期比100.7%）旅客収入は、2,523万円（前期比96.4%）となりました。輸送人員の増加については、沿線4高校の合計生徒数が減少傾向であったものの、昨年度4、5月各高校の休校による反動によるものです。

通勤定期については、1万2千人（前期比109.9%）旅客収入は、300万円（前期比111.7%）となりました。令和4年3月に実施したダイヤ改正において、夕通勤にJR中央線中津川方面からの大幅な接続改善により利便性の向上に取組み、今後のお客様の利用増を目指しています。

お客様の全体のご利用人員は、25万2千人（前期比▲4千人、98.4%、）旅客収入は、6,462万円（前期比+15万円、100.2%、）となりました。

運輸雑収入については799万円（前期比+26万円、103.3%、）でした。

この結果、鉄道事業の営業収益は、7,261万円（前期比+41万円、100.6%）となりました。

一方、営業費用のうち4割弱を占める修繕費のうち線路保守修繕については、軌間拡大による列車脱線防止を図るため、令和元年度から優先的に曲線半径200mの急曲線をPCマクラギに交換しています。令和3年度は2か所約500mの区間を更新しました。また、これに合わせて1か所レール交換を実施し事故防止に取組みました。また、鉄橋桁の保守については、塗装後約20年経過しペンキ剥がれが発生している9橋梁を施工しました。

信号・通信設備修繕については、定期検査において老朽不良を認め、早急に取替等が必要と判定されたレベルCの踏切遮断機蓄電池、定電圧整流器などを順次更新し安定動作を確保するとともに、通信ケーブルをトラフに収納し、沿線除草作業における切断事故防止に取組みました。また、駅要員効率化を図るため平成15年に導入した集中電子連動装置は、論理部などの特定電子機器が期待寿命年数を超えていることから、電子基盤を更新する大規模改修を行い駅信号制御の安定化を図りました。

これら修繕費については、1億189万円（前期比+703万円、107.4%）となりました。

また、同様に約3割強を占める人件費は、退職に伴う要員減、兼掌化をすすめたことにより9,283万円（前期比▲199万円、97.9%）となりました。

また、業務費については、県地方鉄道経営安定化補助金事業に加え、令和3年度に設けられた地方鉄道感染症防止対策等普及啓発事業、また観光庁 既存観光拠点高付加価値化推進事業に取り組んだことから、4,866万円（前期比+2,017万円、170.8%）となりました。

この結果、鉄道事業の営業損益は、▲1億9,307万円（前期比▲2,942万円、118.0%）損失となりました。

営業外損益については、積極的に鉄道グッズを販売するため、恵那駅物販スペースのリニューアルに取り組み、「あけてつ本舗」の看板を掲げるとともにオンライン販売と併せてお客様に対する訴求効果を高めました。また、SL・気動車運転体験を積極的に開催し、約2倍のお客様に乘車いただくとともに全国の第三セクター鉄道40社が共同で取り組んでいる「鉄印帳」については、既存の明鉄「鉄印」の発売に加え恵那、岩村、明智各駅の新たなオリジナル「鉄印」あるいは季節ごとの「鉄印」を製作し発売し、物品売却、取扱手数料は1,809万円（前期比+646万円、155.6%）となりました。この結果、災害保険金等を加えた営業外利益は、2,113万円（前期比+165万円、108.5%）となりました。

営業外損益を加えた鉄道事業の経常損益は、▲1億7,194万円（前期比▲2,777万円119.3%、）の損失となりました。

また、特別損益は、1億7,261万円（前期比+3,015万円、121.2%）となりました。これは、鉄道施設総合安全対策事業補助金をはじめとして、観光庁 既存観光拠点高付加価値化推進事業補助金、県からは感染防止対策等啓発事業補助金、沿線自治体からは地方鉄道支援事業支援金などによるものです。

この結果、鉄道事業における税引前当期純利益は、67万円となりました。

2 かんてんかん事業

かんてんかん事業においても、コロナ禍における緊急事態宣言、まん延防止等重点措置により大きな影響を受けました。通常、売上げ全体の約2割を占める「寒天列車」、「きのこ列車」は6月、9月の約2カ月間、料理提供が出来なかったものの、令和3年度から秋の旅行シーズンに設定されている「きのこ列車」への料理提供を開始し、年間を通して料理列車を担当することとしました。この結果、料理列車の売上げは、前期比193.2%となりました。また、テイクアウト事業において弁当販売を開始し、LINE、Instagramなどにより毎月の弁当メニューを告知するなど積極的に販売促進に取り組みました。この結果、喫茶部門の売上は前期比161.2%となりました。

また、物販については新たに細寒天など地域特産品を取入れた商品開発に取り組めました。そのうち、「凍ての華」については季節に応じてブルーベリー、ラズベリーの他にミント、さくら、紅茶などを取入れた四季の彩シリーズを追加しました。また、寒天ラーメンについては、恵那市観光大使でもある格闘家「春日井 寒天たけし」氏と共同企画により商品開発から販売につなげました。この結果、小売りについては前期比 148.9%となりましたが、卸に関して、道の駅などでの商品の動きは鈍く前期比 83.6%となりました。

この結果、営業収益は 3,430 万円（前期比+336 万円、110.9%）。営業費は 3,606 万円（前期比+67 万円、101.9%）。雇用調整助成金などの営業外利益は 236 万円（前期比▲242 万円、49.3%）でした。この結果、税引前当期純利益は 60 万円（前期比+27 万円、182.6%）と増収増益となりました。

3 スクールバス事業

スクールバス事業について、遠足、校外学習など通学輸送以外の送迎需要を含めた委託収入は 3,478 万円（前期比▲166 万円、95.5%）でした。一方、営業費用は燃料費高騰の影響を受けたものの 3,331 万円（前期比▲245 万円、93.1%）となりました。このため、経常損益は 147 万円（前期比+80 万円、219.4%）となりました。

この結果、特別損益を加えた税引前当期純利益は 147 万円（前期比▲410 万円、26.3%）と減収減益となりました。

また、水平型多角化戦略として鉄道事業、スクールバス事業との相乗効果が期待される一般乗合運送事業計画については、乗合事業許可申請に向け事業所、車両の確保及び運行開始後の費用、収益等について検討しました。

第1号議案 ②

令和3年度 主な事業等

NO	期日(曜日)	内容	備考
1	4月1日(木)	◇明知鉄道守護神 安全祈願祭	本社
2	4月12日(月)	◇臨時取締役会「書面決議」	
3	4月17日(土)	◇JR貨物イベント参加	名古屋市
4	4月17・18日	◇SL運転体験イベント	
5	4月22日(木)	◇臨時株主総会「書面決議」	
6	4月25日(日)	◇気動車運転体験イベント	
7	4月27日(火)	◇東海テレビ「スイッチ!」放送	
8	5月2日(日)	◇SL運転体験イベント	
9	5月23日(日)	◇気動車運転体験イベント	
10	5月26日(水)	◇第1回定時取締役会	共同福祉会館
11	5月28日(金)	◇現場長会議	本社
12	6月2日(水)	◇明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会「書面決議」	
13	6月6日(日)	◇飯羽間地区住民 草刈り施行	飯羽間駅
14	6月9日(水)	◇明智壮健クラブ 草刈り施行	野志駅付近
15	6月12・13日	◇SL運転体験イベント	
16	6月22日(火)	◇岐阜ローカル鉄道連絡会議	岐阜県庁
17	6月24日(木)	◇山岡壮健クラブ 草刈り施行	山岡駅
18	6月28日(月)	◇第36期 定時株主総会	恵那市役所
19		◇第2回 定時取締役会	
20	6月29日(火)	◇恵那駅物販所改修工事完成	恵那駅
21	7月8日(木)	◇BS朝日「鉄道絶景の旅」放送	
22	7月12日(月)	◇明知鉄道連絡協議会会議	恵那市役所
23	7月13日(火)	◇恵那市地域公共交通会議	恵那市役所
24	7月16日(金)	◇明知鉄道連絡協議会会議	恵那市役所
25	7月17日(土)	◇気動車運転体験イベント	
26	7月21日(水)	◇現場長会議	本社
27	7月25日(日)	◇SLふれあい整備体験イベント	明智駅
28	7月27日(火)	◇明智壮健クラブ 草刈り施行	野志駅付近
29	7月30日(金)	◇岐阜オンライン商談会参加	大垣市
30	8月7日(土)	◇SL乗車体験イベント	
31	8月8日(日)	◇SL運転体験イベント	
32	8月13日(金)	◇8月豪雨災害発生 ~18日迄運休	沿線各所
33	8月19日(木)	◇NHK岐阜放送ラジオ PR放送	
34	8月20日(金)	◇FM岐阜 放送	野志駅
35		◇明知鉄道協力会 草刈り施行	
36	8月22日(日)	◇気動車運転体験イベント	
37	8月23日(月)	◇緊急事態宣言により9/30迄 食堂車運休	
38	9月3日(金)	◇恵那市地域公共交通会議	恵那市役所
39	9月22日(水)	◇山岡壮健クラブ 草刈り施行	山岡駅
40	10月3日(日)	◇JR東日本鉄道イベント参加	東京都両国駅
41	10月4日(月)	◇NHK岐阜放送ラジオ PR放送	
42		◇山岡・岩村ライオンズクラブ 草刈り施行	
43		◇明智町役場OB会草刈り施行	
44	10月5日(火)	◇第3回 定時取締役会	恵那市役所
45	10月9日(土)	◇気動車運転体験イベント	
46	10月11日(月)	◇写真家中井精也氏イベントツアー	明知鉄道沿線
47	10月23日(土)	◇SL運転体験イベント	
48	10月24日(日)	◇SL乗車体験イベント	
49	10月27日(水)	◇岐阜ローカル鉄道連絡会議	岐阜県庁
50	10月30日(土)	◇明智小学校車庫見学	本社
51	11月7日(日)	◇大垣乗り物祭りイベント参加	大垣市
52	11月8日(月)	◇岐阜県警テロ対策合同訓練	明智駅
53	11月14日(日)	◇SL乗車体験イベント	

NO	期日(曜日)	内容	備考
54	11月21日(日)	◇大正村フォトロゲイニング(明知鉄道利用)	
55	11月27日(日)	◇SL運転体験イベント	
56	11月28日(土)	◇SL乗車体験イベント	
57	12月1日(水)	◇中部地区第三セクター鉄道連絡会総会	中部運輸局
58	12月2日(木)	◇じねんじょ列車試食会	
59	12月3日(金)	◇NHK岐阜 じねんじょ列車放送	
60	12月4日(土)	◇JRさわやかウォーキング開催	岩村町
61		◇気動車運転体験	
62	12月22日(水)	◇社内監査	
63	12月23日(木)	◇第4回 定時取締役会	恵那市役所
64	12月24日(金)	◇運転区内部監査	
65	1月22日(土)	◇蔓延防止措置により3/5迄 柘酒列車運休	
66	1月23日(日)	◇気動車運転体験	
67	1月25日(火)	◇岐阜県地域公共交通会議	リモート会議
68	1月28日(金)	◇現場長会議	本社
69	1月29・30日	◇SL運転体験イベント	
70	2月5日(土)	◇岐阜・三重ローカル鉄道展参加	東京都
71	2月8日(火)	◇岐阜県地域公共交通協議会	リモート会議
72	2月21・22日	◇中部運輸局保安監査	本社
73	2月17日(木)	◇中部鉄道協議会技術委員会	リモート会議
74	2月26日(土)	◇腕木式信号機運転体験開始	岩村駅
75	3月2日(水)	◇中部鉄道協議会労務委員会	リモート会議
76	3月5日(土)	◇SL乗車体験イベント	
77	3月6日(日)	◇SL運転体験イベント	
78	3月7日(月)	◇恵那市公共交通会議運賃部会	恵那市役所
79	3月10日(木)	◇明智光秀誕生日会	明智駅
80	3月12日(土)	◇明知鉄道ダイヤ改正	
81	3月14日(月)	◇恵那市地域公共交通会議	恵那市役所
82	3月17日(木)	◇中部運輸局補助金審査	本社
83	3月19日(土)	◇JR貨物鉄道イベント参加	名古屋市
84	3月20日(日)	◇気動車運転体験	
85	3月23日(水)	◇岐阜県補助金審査	本社
86	3月24日(木)	◇現場長会議	本社
87	3月25日(金)	◇第5回 定時取締役会	恵那市役所
88	3月29日(火)	◇寒天列車試食会	

令和3年度 営業概況

○輸送人員

(単位：人)

項目	年度	上半期		下半期		合計		摘 要
		人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比	
定期外	3年度	47,243	108.8%	49,123	83.3%	96,366	94.1%	元年比 59.2%
	2年度	43,427	51.9%	58,992	74.7%	102,419	62.9%	
	元年度	83,696	89.5%	79,003	80.3%	162,699	84.8%	
通勤定期	3年度	5,796	110.6%	5,832	109.1%	11,628	109.9%	元年比 96.8%
	2年度	5,240	86.8%	5,344	89.4%	10,584	88.1%	
	元年度	6,038	97.7%	5,978	103.8%	12,016	100.6%	
通学定期	3年度	80,612	119.8%	63,008	83.6%	143,620	100.7%	元年比 70.5%
	2年度	67,308	57.2%	75,348	87.6%	142,656	70.1%	
	元年度	117,636	103.0%	85,994	94.5%	203,630	99.3%	
計	3年度	133,651	115.2%	117,963	84.4%	251,614	98.4%	元年比 66.5%
	2年度	115,975	55.9%	139,684	81.7%	255,659	67.6%	
	元年度	207,370	96.9%	170,975	87.7%	378,345	92.5%	

○料理列車(取扱人員)

(単位：人)

項目	年度	上半期		下半期		合計		摘 要
		人員	前年比	人員	前年比	人員	前年比	
おばあちゃん弁当	3年度	147	-			147	-	元年比 16.7%
	2年度	0	0.0%			0	0.0%	
	元年度	879	139.7%			879	139.7%	
寒 天	3年度	512	93.3%			512	93.3%	元年比 17.3%
	2年度	549	18.6%			549	18.6%	
	元年度	2,957	122.7%			2,957	122.7%	
きのこ	3年度	0	0.0%	1,910	84.6%	1,910	78.3%	元年比 41.6%
	2年度	181	40.1%	2,257	54.6%	2,438	53.1%	
	元年度	451	63.3%	4,137	96.5%	4,588	91.8%	
じねんじよ	3年度			1,359	130.4%	1,359	130.4%	元年比 88.6%
	2年度			1,042	68.0%	1,042	68.0%	
	元年度			1,533	71.4%	1,533	71.4%	
柘 酒	3年度	0	0.0%	71	74.0%	71	44.7%	元年比 20.9%
	2年度	63	79.7%	96	36.9%	159	46.9%	
	元年度	79	88.8%	260	90.0%	339	89.7%	
その他	3年度	0	-	0	-	0	-	元年比 0.0%
	2年度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	元年度	98	121.0%	14	6.5%	112	37.6%	
計	3年度	659	83.1%	3,340	98.4%	3,999	95.5%	元年比 38.4%
	2年度	793	17.8%	3,395	57.1%	4,188	40.2%	
	元年度	4,464	113.9%	5,944	85.7%	10,408	95.8%	

○かんでん館入館者数

(単位：人)

項目	月	上半期	下半期	合 計	前年 入館者数	前年比	摘 要
入 館 者 数		4,431	3,610	8,041	6,565	122.5%	元年比 82.8%

○バス事業目的外利用状況(通学関係以外の利用分)

(単位：回、千円)

項目	月	上半期	下半期	合 計	前年数値	前年比	摘 要
運 行 回 数		101	106	207	212	97.6%	元年比 68.3%
金 額		775	695	1,470	1,615	91.0%	元年比 61.1%

損益計算書

自令和3年4月1日 至令和4年3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
【営業収益】	141,690,962	
【営業費用】	335,052,898	
営業損益合計		△ 193,361,936
【営業外収益】		
受取利息	2,488	
その他収益	31,297,775	
営業外収益合計		31,300,263
【営業外費用】		
雑支出	7,558,137	
支払利息	255,452	
営業外費用合計		7,813,589
経常損益		△ 169,875,262
【特別利益】		
固定資産売却益	999,999	
設備投資国庫補助	33,706,968	
地方公共団体補助	116,174,540	
沿線市負担分（輸送高度化等）	22,930,345	
沿線市負担分（公共交通支援等）	15,190,000	
恵那市補助金	3,700,000	
明知鉄道経営対策補助金	23,428,758	
特別利益合計		216,130,610
【特別損失】		
固定資産圧縮損	42,345,208	
その他特別損失	1,176,000	
特別損失合計		43,521,208
税引前当期純損益		2,734,140
法人税、住民税及び事業税		2,675,470
当期純損益		58,670

損益計算書（事業別表）

（単位：円）

項 目	会社合計	事業別内訳表		
		鉄道事業	寒天事業	バス事業
営業収益計	141,690,962	72,608,244	34,302,718	34,780,000
営業費計	335,052,898	265,676,834	36,063,309	33,312,755
営業損益金額	△ 193,361,936	△ 193,068,590	△ 1,760,591	1,467,245
受取利息	2,488	2,293	87	108
その他収益	31,297,775	28,934,712	2,363,063	0
営業外収益計	31,300,263	28,937,005	2,363,150	108
雑支出	7,558,137	7,551,771	6,366	0
支払利息	255,452	255,452	0	0
営業外費用計	7,813,589	7,807,223	6,366	0
営業外損益金額	23,486,674	21,129,782	2,356,784	108
経常損益金額	△ 169,875,262	△ 171,938,808	596,193	1,467,353
固定資産売却益	999,999	999,999	0	0
補助金	215,130,611	215,130,611	0	0
特別利益計	216,130,610	216,130,610	0	0
前期損益修正損	0	0	0	0
固定資産圧縮損	42,345,208	42,345,208	0	0
その他特別損失	1,176,000	1,176,000	0	0
特別損失計	43,521,208	43,521,208	0	0
特別損益金額	172,609,402	172,609,402	0	0
税引前当期純損益金額	2,734,140	670,594	596,193	1,467,353
法人税等	2,675,470	2,675,443	12	15
当期純損益金額	58,670	△ 2,004,849	596,181	1,467,338

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 227,808,368 】	【流動負債】	【 48,654,572 】
現金及び預金	43,421,652	買掛金	1,411,989
売掛金	948,133	短期借入金	30,001,000
商品	932,265	未払金	11,603,677
半製品	317,969	未払消費税等	0
原材料	2,438,153	未払法人税等	1,262,700
貯蔵品	17,162,385	前受金	369,950
立替金	0	前受運賃	1,030,490
前払費用	5,019,680	預り連絡運賃	54,260
釣銭準備金	371,000	預り敷金	2,580,000
未収入金	156,286,791	預り金	340,506
未収運賃	910,340	仮受金	0
仮払金	0		
【固定資産】	【 39,476,116 】	【固定負債】	【 42,000,000 】
(有形固定資産)	(39,253,696)	長期借入金	0
建物	3,829,651	車両等修繕引当金	42,000,000
建物附属設備	183,576		
構築物	18,558,127	負債合計	90,654,572
機械装置	21	純資産の部	
車両運搬具	7,494,280	【株主資本】	【 176,629,912 】
工具器具備品	1,012,242	資本金	200,000,000
土地	7,971,132	[利益剰余金]	
一括償却資産	204,667	(その他利益剰余金)	
(無形固定資産)	(125,600)	繰越利益剰余金	△ 23,370,088
電話加入権	125,600		
ソフトウェア	0		
(投資その他の資産)	(96,820)		
長期預託金	36,820		
差入保証金	60,000	純資産合計	176,629,912
資産の部計	267,284,484	負債及び純資産の部計	267,284,484

貸借対照表(事業別表)

(単位: 円)

項目	会社合計	事業別内訳表		
		鉄道事業	寒天事業	バス事業
現金・預金	43,421,652	27,118,398	8,864,808	7,438,446
売掛金	948,133	0	948,133	0
商品	932,265	0	932,265	0
半製品	317,969	0	317,969	0
原材料	2,438,153	0	2,438,153	0
貯蔵品	17,162,385	17,158,689	3,696	0
立替金	0	0	0	0
前払費用	5,019,680	5,019,680	0	0
釣銭準備金	371,000	371,000	0	0
未収入金	156,286,791	154,590,776	143,915	1,552,100
未収運賃	910,340	910,340	0	0
仮払金	0	0	0	0
鉄道事業	0	0	0	0
かんてん(消費税)	0	0	0	0
バス(消費税)	0	0	0	0
流動資産合計	227,808,368	205,168,883	13,648,939	8,990,546
建物	3,829,651	3,829,651	0	0
建物附属設備	183,576	183,576	0	0
構築物	18,558,127	18,558,127	0	0
機械装置	21	21	0	0
車両運搬具	7,494,280	7,494,278	1	1
工具器具備品	1,012,242	808,580	143,662	60,000
土地	7,971,132	7,971,132	0	0
一括償却資産	204,667	204,667	0	0
有形固定資産計	39,253,696	39,050,032	143,663	60,001
電話加入権	125,600	125,600	0	0
施設利用権	0	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0	0
無形固定資産計	125,600	125,600	0	0
長期前払費用	0	0	0	0
長期預託金	36,820	17,260	11,880	7,680
差入保証金	60,000	0	60,000	0
投資その他の資産	96,820	17,260	71,880	7,680
固定資産合計	39,476,116	39,192,892	215,543	67,681
資産合計	267,284,484	244,361,775	13,864,482	9,058,227
買掛金	1,411,989	0	1,411,989	0
短期借入金	30,001,000	30,001,000	0	0
未払金	11,603,677	8,474,707	1,319,662	1,809,308
未払消費税等	0	0	0	0
前受金	369,950	369,950	0	0
前受運賃	1,030,490	1,030,490	0	0
預り金	340,506	223,270	52,735	64,501
預り敷金	2,580,000	2,580,000	0	0
預り連絡運賃	54,260	54,260	0	0
仮受金	0	0	0	0
未払法人税等	1,262,700	1,262,700	0	0
バス事業	0	0	0	0
かんてんかん事業	0	0	0	0
鉄道(消費税)	0	0	0	0
流動負債合計	48,654,572	43,996,377	2,784,386	1,873,809
長期借入金	0	0	0	0
車両等修繕引当金	42,000,000	42,000,000	0	0
固定負債	42,000,000	42,000,000	0	0
負債合計	90,654,572	85,996,377	2,784,386	1,873,809
資本金	200,000,000	200,000,000	0	0
繰越損益	△ 23,428,758	△ 80,281,096	23,585,774	33,266,564
当期純損益金額	58,670	△ 2,004,849	596,181	1,467,338
利益剰余金合計	△ 23,370,088	△ 82,285,945	24,181,955	34,733,902
株主資本合計	176,629,912	117,714,055	24,181,955	34,733,902
純資産合計	176,629,912	158,365,398	11,080,096	7,184,418
負債・純資産合計	267,284,484	244,361,775	13,864,482	9,058,227

株主資本等変動計算書

自令和3年4月1日 至令和4年3月31日

(単位：円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本 合 計	
		その他利益剰余金		
		繰越利益剰余金		
前期末残高	200,000,000	△ 23,428,758	176,571,242	176,571,242
当期変動額				
当期純損益		58,670	58,670	58,670
当期変動額合計		58,670	58,670	58,670
当期末残高	200,000,000	△ 23,370,088	176,629,912	176,629,912

上記の通りご報告申し上げます。

明知鉄道株式会社
代表取締役社長 小坂 喬 峰

第1号議案 ⑨

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価方法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物
(建物附属設備は除く)並びに平成28年4月1日
以降に取得した建物附属設備及び構築物については、
法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法
によっております。

無形固定資産 定額法

3. 引当金の計上基準

車両等修繕引当金 定期的修繕に備えるため必要見積額を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によって
おります。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 96,045,179円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

事業年度末日における発行済株式総数

普通株式 4,000株

(1株当り情報に関する注記)

1. 1株当り純資産額 44,157円48銭

2. 1株当り当期純利益 14円67銭

令和3年度 決算額対予算額比較表

(単位：千円) 【税抜】

年度別		3年度	3年度	比較	摘要
項目		予算額(a)	決算額(b)	増減 (b-a)	
営業	鉄道事業営業収益	89,300	72,608	△ 16,692	
	旅客収入	81,900	64,618	△ 17,282	
	定期外収入	48,000	36,389	△ 11,611	
	定期収入	33,900	28,229	△ 5,671	
	通勤	2,900	2,999	99	
	通学	31,000	25,230	△ 5,770	
	運輸雑収入	7,400	7,990	590	
	駅共同使用料	1,550	1,490	△ 60	恵那駅共同使用料
	土地物件貸付料	4,200	4,166	△ 34	土地・建物貸付等
	広告料	1,500	2,216	716	ラッピング列車等
	旅客雑収入	150	118	△ 32	入場券等
	鉄道事業営業費用	248,067	265,677	17,610	
	人件費	91,000	92,830	1,830	
	修繕費	102,648	101,889	△ 759	
線路	50,885	51,884	999	まくら木・レール交換等	
電路	46,963	43,750	△ 3,213	電子連動装置取り扱い	
車両	4,500	6,007	1,507	車両重要部検査等	
一般	300	248	△ 52		
動力費	11,820	14,591	2,771	車両燃料	
業務費	34,789	48,661	13,872	経営安定化支援事業他	
諸税	3,160	3,388	228	固定資産税・印紙税等	
減価償却費	4,650	4,318	△ 332		
鉄道事業営業損益	△ 158,767	△ 193,069	△ 34,302		
営業外損益	鉄道事業営業外収益	16,605	28,937	12,332	
	受取利息	5	2	△ 3	
	自販機売上	1,100	939	△ 161	駅自販機設置取扱手数料
	物品売却益・取扱手数料	10,000	18,089	8,089	鉄道グッズ等売上、食堂車手数料
	税還元	0	12	12	
	その他	5,500	9,895	4,395	SL保存・啓発、土木構造物保険料等
鉄道事業営業外費用	4,500	7,807	3,307		
鉄道事業営業外損益	12,105	21,130	9,025		
鉄道経常損益	△ 146,662	△ 171,939	△ 25,277		
特別損益	鉄道事業特別利益	156,762	216,131	59,369	
	固定資産売却益	0	1,000	1,000	
	設備投資国庫補助金	19,727	33,707	13,980	鉄道施設総合安全対策事業等
	地方公共団体補助金	93,035	116,175	23,140	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	沿線市負担分	19,500	22,930	3,430	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	明知鉄道経営対策補助金	24,500	23,429	△ 1,071	
	公共交通支援補助金	0	15,190	15,190	運行維持支援事業
	恵那市補助金	0	3,700	3,700	
	特別損失	19,300	43,521	24,221	
	固定資産圧縮損	19,300	42,345	23,045	PCまくら木更替事業等
その他特別損失	0	1,176	1,176		
鉄道事業特別損益	137,462	172,610	35,148		
鉄道事業税引前当期損益	△ 9,200	671	9,871		
営業損益	かんてんかん事業営業収益	46,850	34,302	△ 12,548	
	売上高	46,850	34,302	△ 12,548	喫茶・料理列車・小売・卸等
	かんてんかん事業営業費用	45,000	36,063	△ 8,937	
	売上原価	23,000	15,918	△ 7,082	仕入等
	販売費及び一般管理費	22,000	20,145	△ 1,855	人件費・光熱水費等
かんてんかん事業営業損益	1,850	△ 1,761	△ 3,611		
営業外損益	かんてんかん事業営業外収益	1,150	2,363	1,213	
	雑収入	1,150	2,363	1,213	雇用調整助成金・自販機設置取扱手数料等
	かんてんかん事業営業外費用	0	6	6	
かんてんかん事業営業外損益	1,150	2,357	1,207		
かんてんかん事業税引前当期損益	3,000	596	△ 2,404		
営業損益	バス事業営業収益	34,820	34,780	△ 40	
	売上高	34,820	34,780	△ 40	スクールバス運行委託料等
	バス事業営業費用	29,820	33,313	3,493	
	販売管理費	29,820	33,313	3,493	人件費・燃料費等
バス事業営業損益	5,000	1,467	△ 3,533		
特別損益	バス事業等別利益	0	0	0	
	恵那市補助金	0	0	0	
	バス事業特別損失	0	0	0	
	バス事業特別損益	0	0	0	
バス事業税引前当期損益	5,000	1,467	△ 3,533		
全事業税引前当期損益	△ 1,200	2,734	3,934		
法人税住民税及び事業税	2,500	2,675	175		
当期純損益	△ 3,700	59	3,759		
当期末処理損益	△ 28,200	△ 23,370	4,830		
(前年繰越損益)	△ 24,500	△ 23,429	1,071		
(営業係数)	(175.3)	(202.8)			

令和3年度 決算額対前年度比較表

(単位：千円) 【税抜】

年度別		2年度	3年度	比較増減	摘要
項目		決算額(a)	決算額(b)	(b-a)	
営業	鉄道事業営業収益	72,198	72,608	410	
	旅客収入	64,465	64,618	153	
	定期外収入	35,617	36,389	772	
	定期収入	28,848	28,229	△ 619	
	通勤	2,684	2,999	315	
	通学	26,164	25,230	△ 934	
	運輸雑収入	7,733	7,990	257	
	駅共同使用料	1,578	1,490	△ 88	恵那駅共同使用料
	土地物件貸付料	4,352	4,166	△ 186	土地・建物貸付等
	広告料	1,672	2,216	544	ラッピング列車等
	旅客雑収入	131	118	△ 13	入場券等
	鉄道事業営業費用	235,849	265,677	29,828	
	人件費	94,817	92,830	△ 1,987	
	修繕費	94,856	101,889	7,033	
線路	61,263	51,884	△ 9,379	まくら木・レール交換等	
電路	7,993	43,750	35,757	電子連動装置改修	
車両	24,184	6,007	△ 18,177	車両重要部検査等	
一般	1,416	248	△ 1,168		
動力費	9,600	14,591	4,991	車両燃料	
業務費	28,492	48,661	20,169	経営安定化支援事業他	
諸税	3,223	3,388	165	固定資産税・印紙税等	
減価償却費	4,861	4,318	△ 543		
鉄道事業営業損益	△ 163,651	△ 193,069	△ 29,418		
営業外損益	鉄道事業営業外収益	36,216	28,937	△ 7,279	
	受取利息	1	2	1	
	自販機売上	903	939	36	駅自販機設置取扱手数料
	物品売却益・取扱手数料	11,626	18,089	6,463	鉄道グッズ等販売、食堂車手数料
	税還付	2	12	10	
	その他	23,684	9,895	△ 13,789	SL保存・啓発 土木構造物保険料等
鉄道事業営業外費用	16,735	7,807	△ 8,928		
鉄道事業営業外損益	19,481	21,130	1,649		
鉄道経常損益	△ 144,170	△ 171,939	△ 27,769		
特別損益	鉄道事業特別利益	189,914	216,131	26,217	
	固定資産売却益	0	1,000	1,000	
	設備投資国庫補助金	27,301	33,707	6,406	鉄道施設総合安全対策事業等
	地方公共団体補助金	97,458	116,175	18,717	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	沿線市負担分(高度化)	18,562	22,930	4,368	老朽化対策・高度化・維持修繕事業等
	明知鉄道経営対策補助金	24,793	23,429	△ 1,364	
	公共交通支援補助金	21,700	15,190	△ 6,510	運行維持支援事業
	恵那市補助金	100	3,700	3,600	
	特別損失	47,451	43,521	△ 3,930	
	固定資産圧縮損	47,451	42,345	△ 5,106	PCまくら木更換事業等
	その他特別損失	0	1,176	1,176	
鉄道事業特別損益	142,463	172,610	30,147		
鉄道事業税引前当期損益	△ 1,707	671	2,378		
営業損益	かんてんかん事業営業収益	30,940	34,302	3,362	
	売上高	30,940	34,302	3,362	喫茶・料理列車・小売・卸等
	かんてんかん事業営業費用	35,390	36,063	673	
	売上原価	15,916	15,918	2	仕入等
	販売費及び一般管理費	19,474	20,145	671	人件費・光熱水費等
かんてんかん事業営業損益	△ 4,450	△ 1,761	2,689		
営業外損益	かんてんかん事業営業外収益	4,777	2,363	△ 2,414	
	雑収入	4,777	2,363	△ 2,414	雇用調整助成金・自販機設置取扱手数料等
	かんてんかん事業営業外費用	0	6	6	
	かんてんかん事業営業外損益	4,777	2,357	△ 2,420	
かんてんかん事業税引前当期損益	327	596	269		
営業損益	バス事業営業収益	36,435	34,780	△ 1,655	
	売上高	36,435	34,780	△ 1,655	スクールバス運行委託料等
	バス事業営業費用	35,765	33,313	△ 2,452	
	販売管理費	35,765	33,313	△ 2,452	人件費・燃料費等
バス事業営業損益	670	1,467	797		
特別損益	バス事業等別利益	4,900	0	△ 4,900	
	恵那市補助金	4,900	0	△ 4,900	
	バス事業特別損失	0	0	0	
	バス事業特別損益	4,900	0	△ 4,900	
バス事業税引前当期損益	5,570	1,467	△ 4,103		
全事業税引前当期損益	4,190	2,734	△ 1,456		
法人税住民税及び事業税	2,826	2,675	△ 151		
当期損益	1,364	59	△ 1,305		
当期未処理損益	△ 23,429	△ 23,370	59		
(前年繰越損益)	△ 24,793	△ 23,429	1,364		
(営業係数)	(181.9)	(202.8)			

第1号議案 ⑫

(監査役監査報告書謄本)

監 査 報 告 書

私たち監査役は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第36期営業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その結果につき下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監査役は、取締役会その他重要な会議に出席するほか、取締役等から営業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査しました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び附属明細書に付き検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 営業報告書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 利益処分に関する議案は、法令及び定款に適合し、かつ、会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (5) 附属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は、認められません。
- (6) 取締役の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和4年 6月 2日

明 知 鉄 道 株 式 会 社

監 査 役 萩 野 剛 年 印

監 査 役 竹 中 道 明 印

第2号議案

令和4年度 事業計画について（案）

コロナ禍においてリモートワーク、リモート会議など ICT の普及によって打合せやコミュニケーションのあり方も変化せざるを得ないものの、このような中であっても移動によってリアルに直面、体感することの価値は変わるものではありません。引き続き、安全、安定輸送の確保を最優先課題としつつも、創意工夫により移動に伴う新しいサービス、価値を提供することで多くのお客様に満足して頂くことが必要です。このためにも地域の皆様に愛され、支援していただけるよう安定的な経営基盤を確立し、継続的な維持・発展を目指し取組んでまいります。

1 鉄道事業

令和4年度も安全安定輸送確保に向け、施設及び車両の維持修繕を計画的にすすめ、予防保全に努めます。

軌道の維持保守に関しては、引き続き木マクラギの同種取替に加え、令和元年度から導入を始めたコンクリートマクラギへの更新をすすめます。また、開業当初に敷設されている軌道負担力の小さな 30kg レールは、安全を確保するため 50kg レールへの取替をすすめています。いまだ 1400m (5.6%) 現存しています。このため、今年度も重軌条化をすすめます。また、橋梁、トンネル等の検査については、毎年、直営にて実施していますが、近年、激甚化する豪雨災害などを考慮し橋脚基底部の洗堀などに関して専門家の詳細な診断を受け、適切な対応をとることとします。

車両設備関係では、平成28年度末に新製導入したアケチ 101 号の初めての重要部検査を実施し、安定的な運行を確保します。

これら修繕を着実に進めるため、鉄道総合技術研究所あるいは鉄道各社から有効な技術情報を得、コストを低減する中で所期の目的を達成します。

令和4年度もコロナ禍において、密を避けた旅行へのシフトなど、感染防止を取り入れたライフスタイルの定着が想定されます。このため、ご利用に対しては安全・安心を積極的にアピールしつつ需要喚起策を展開し、収入の確保を目指します。

今年度は昭和9年に開業して以来、88周年の節目の年にあたります。1年を通して88周年記念事業を企画し、誘客につとめます。ひとつには、社員が88周年のロゴ入りワッペンを胸に着け勤務することとし、記念事業に対する社員の意識醸成、及び一体感を高め沿線の皆さんにPRすることとします。また、岩村駅に保存されている腕木式信号機は、開業当初からの使用されてきた鉄道遺産であり、昨年度、観光庁の助成事業により整備が完了しました。この腕木式信号機の操作体験を鉄道の歴史、文化に触れることのできる観光コンテンツとして、企画切符等と併せて誘客に努めます。更に、恵那、中津川地域の食、文化遺産、里山の自然環境を軸として祭りなどのイベント、沿線ウォーキングなどと連携し、88周年記念事業をPRすることとします。

その他、令和元年から取り組んでいるホーム、駅舎周辺及び沿線の景観については、重要な観光資源のひとつとして、今までに明智駅、阿木駅、山岡駅と毎年1箇所ずつ整備をすすめてきました。今年度も整備をおこない、お客様に心休まる乗車時間を提供するなど鉄道利用の魅力を発信します。

オリジナル鉄道グッズ販売、殊に、「鉄印」に関しては、全国40社の各第三セクター鉄道会社と旅行会社、出版社が一体となって全国展開している取組みであり、台帳の「鉄印帳」は既に4万冊近く購入されています。また、昨年10月よりBS放送にて「私たち鉄印帳はじめます。」という番組が継続的に放映されています。これは沿線地域の観光資源の紹介もあり、来訪の動機付けにもなっています。このため、沿線地域と連携して「鉄印帳」を活用した取組みを計画し、相乗効果を目指します。

その他、事業運営に係る諸課題として、引き続き人材育成、技術継承、及び意識向上に取り組めます。人材育成、技術継承については、コロナ禍で実施が先送りになった他会社との交流、新たな知識の習得を計画し、社員ひとり一人の能力向上を図ることとします。また、5Sによる職場環境整備をすすめ、意識向上を図ります。

また、BCPを念頭に引き続き、本社スタッフ、運転士、駅員を中心に技術継承を考慮し兼掌化をすすめ、要員を確保するとともに効率化を図ります。

2 かんてんかん事業

かんてんかん事業においては、引き続き細寒天など地域特産品を取入れた商品化を積極的にすすめ、地域との協力体制の深度化を図ります。また、コロナ禍に対応して取扱いを始めたテイクアウト事業は順調であり、今後も地元食材も取り入れた料理等の開発をすすめ、販売力強化を図ります。さらに鉄道と連携し料理列車内で販売できる商品を設定し増収に努めます。

3 バス事業

バス事業においては、各学校、教育委員会と連携を図り、安全かつ効率的なスクールバス運営に努めることとします。安全管理においては、引き続き高齢者運転手に対する安全教育指導を徹底するとともに運行管理者によるアルコールチェック体制の強化を図り、事故防止に取り組めます。

また、恵那市地域公共交通会議において、地域公共交通ネットワークの構築、あるいは誰もが利用しやすいサービス提供ができる路線とすることが求められていることから、一般乗合旅客自動車運送事業免許を取得し事業化に取り組むとともに、交通情報の問合せや予約等に対して、一元的に対応できる体制を構築します。

それぞれの事業においては、収入の確保、及び効率化と低コスト化など確実に取り組むこととし、収益を確保することで安定的な経営基盤の確立を目指します。

令和4年度損益収支予算（案）

（単位：千円） 【税抜】

項 目	会社合計 予算額	事業別内訳表		
		鉄道事業	かんてんかん事業	バス事業
営業収益計	149,400	77,900	35,000	36,500
営業費 計	284,804	220,304	33,000	31,500
営業損益金額	△ 135,404	△ 142,404	2,000	5,000
受取利息	5	5	0	0
雑収入	17,150	16,900	250	0
営業外収益計	17,155	16,905	250	0
雑支出	4,500	4,500	0	0
営業外費用計	4,510	4,500	10	0
営業外損益金額	12,645	12,405	240	0
経常損益金額	△ 122,759	△ 129,999	2,240	5,000
補助金	152,242	152,242	0	0
特別利益計	152,242	152,242	0	0
固定資産圧縮損	33,710	33,710	0	0
特別損失計	33,710	33,710	0	0
特別損益金額	118,532	118,532	0	0
税引前当期純損益金額	△ 4,227	△ 11,467	2,240	5,000
法人税等	2,500	2,500	0	0
当期純損益金額	△ 6,727	△ 13,967	2,240	5,000

令和4年度修繕工事等の概要（案）

（単位：千円） 【税抜】

項目		予算額	補助事業	備 考
策 老 朽 化 対 策 事 業	線路設備（橋りょうペイント）	2,830	国庫補助	橋りょう塗装 長島川橋りょう 他8橋
	線路設備（トンネル・橋りょう診断）	5,380	国庫補助	管内全66橋りょう、2トンネル及び 法面12箇所 of 健全度診断
高 度 化 事 業	線路設備（レール更換）	13,970	国庫補助	レール交換 223.7m 花白温泉駅～山岡駅間
	線路設備（PCまくら木化）	19,290	国庫補助	PCまくら木更換 257本 山岡駅～野志駅間 2箇所
	線路設備（木まくら木同種更新）	12,290	国庫補助	木まくら木同種更換 500本 恵那駅～阿木駅間
県 維 持 修 繕 事 業	線路保存費	13,450	県補助	軌道整備ほか
	電路保存費	14,483	県補助	信号、通信、電力設備検修工事 他
	車両保存費	3,000	県補助	車両修繕
保 全 車 両	車両保存費（重要部検査）	20,000	県補助	アケチ101号 1車両
合 計		104,693		

第3号議案

取締役の選任について

第37期定時株主総会をもって、取締役全員が任期満了となりますので、新取締役の選任をご審議願います。

任期満了取締役及び選任候補者の名簿 別紙

明知鉄道役員名簿

令和4年5月27日
明知鉄道株式会社

役職名	氏名	略歴等	記事
取締役	小坂 喬峰	恵那市長	再任
々	渡邊 康正	明知鉄道株式会社 代表取締役専務	々
々	佐藤 智紀	県都市建築部都市公園整備局公共交通課長	R4.4. 28新任
々	中根 基訓	岐阜県 恵那県事務所長	R4.4. 28新任
々	青山 節児	中津川市長	再任
々	伊藤 恵之	中津川市定住推進部長	々
々	安藤 克典	恵那市まちづくり企画部長	々
々	篠花 明	(株)バロー 常務取締役	々
々	阿部 伸一郎	セントラル建設(株) 代表取締役社長	々
々	山田 幹雄	平和コーポレーション(株) 取締役会長	々
々	高木 良直	協和ダンボール(株) 代表取締役社長	々
監査役	竹中 道明	愛中理化工業(株) 代表取締役社長	々
々	萩野 剛年	(株)明智ゴルフ倶楽部 代表取締役社長	R3.6.28新任
顧問	柘植 貴敏	中津川市議会議長	R4.5.27新任
々	鵜飼 伸幸	恵那市議会議長	R2.12.24新任

※任期 取締役 令和2年6月より2年間、監査役令和元年6月より4年間

明知鉄道取締役候補者の名簿(案)

令和4年6月27日
明知鉄道株式会社

役職名	氏名	略歴等	記事
取締役	小坂 喬峰	恵那市長	再任
々	渡邊 康正	明知鉄道株式会社 代表取締役専務	々
々	佐藤 智紀	県都市建築部都市公園整備局公共交通課長	々
々	中根 基訓	岐阜県 恵那県事務所長	々
々	青山 節児	中津川市長	々
々	伊藤 恵之	中津川市定住推進部長	々
々	安藤 克典	恵那市まちづくり企画部長	々
々	篠花 明	(株)バロー 常務取締役	々
々	阿部 伸一郎	セントラル建設(株) 代表取締役社長	々
々	山田 幹雄	平和コーポレーション(株) 取締役会長	々
々	高木 良直	協和ダンボール(株) 代表取締役社長	々
監査役	竹中 道明	愛中理化工業(株) 代表取締役社長	
々	萩野 剛年	(株)明智ゴルフ倶楽部 代表取締役社長	
顧問	柘植 貴敏	中津川市議会議長	
々	鵜飼 伸幸	恵那市議会議長	

※任期 取締役 令和4年6月より2年間、監査役 令和元年6月より4年間